



第4回教育ワークショップ

患者の語り（ナラティブ）が 医療者教育を変える

日時：2016年10月22日（土）13:00－17:00 終了

場所：東京工科大学蒲田キャンパス（京浜東北線 JR 蒲田駅 徒歩3分）

1. 基調講演「医療者教育におけるナラティブの意義」

波平恵美子先生（文化人類学者、お茶の水女子大学名誉教授）

2. 医療者教育への活用を意図して編集した語りの視聴とグループディスカッション

ナラティブを教育に活用する上で大切なことは何か、教員として配慮すべき原則や準備が必要なことは何か等、参加者とともに考えたいと思います。

対象：医療者教育に携わっている方、ナラティブを教育に活用したいと思っている方、学生、患者・介護経験者など

参加費：正会員 1000 円 非会員 2000 円 学生 1000 円 (当日入会申込可)

お申込み方法：edu-forum@dipex-j.org までメールでお申し込みください。なお、メールのタイトルは、「10/22 ワークショップ参加希望」とし、本文にお名前、ご所属もしくはお立場、ワークショップに期待することなどを記してください。

主催：認定特定非営利活動法人 健康と病いの語り ディペックス・ジャパン

共催：平成28年度科学研究費 基盤C 代表者：森田夏実（東京工科大学）
平成28年度科学研究費 基盤C 代表者：竹内登美子（富山大学）